

令和6年度甲賀市総合防災訓練について

1. 方針

近年、台風や集中豪雨、局地的大雨によって毎年多くの被害が出ており、風水害による犠牲者を減らしていくために、「早めの避難」を徹底していく必要があります。

このようなことから、「避難場所開設・運営訓練」をはじめ「災害図上訓練」や「情報伝達訓練」等を実施し、初期対応と関係者間の情報連携などを確認し、今後の防災活動に活かします。

2. 訓練想定

【大型台風の接近に伴う大雨による土砂災害の発生】

予想よりも台風のスピードが上がり、予定日の深夜に最接近することが分かったため、前日の日中に住民の避難のため、避難場所（早期開設の避難場所・自主避難場所）の設営を行い、運営する。

3. 訓練計画

日 時：令和6年11月17日（日）8：30頃～午前中

場 所：土山地域

内 容：避難場所開設・運営訓練、情報伝達訓練、火災防御訓練など

参加者：土山地域の住民、市職員、消防署、消防団、警察署、土山地域の防災士、防災協定締結企業など

4. 今後のスケジュール

令和6年

- ・4月以降 土山地域の区・自治会長様、自治振興会長様へ再度説明
- ・10月中 避難の考え方（防災マップ）について説明、HUG（図上訓練）
- ・11月17日 令和6年度甲賀市総合防災訓練